

季節里親・週末里親の募集と説明会



こどもの

ボランティア里親

になりませんか

児童福祉施設で生活するこどもの中には保護者の面会や帰省の機会が少ないこどもがいます。このようなこどもを夏・冬休みや週末に家庭に迎え、継続して交流するボランティア里親を募集しています。



日時

2019年 **11月10日** (日)

13:30~15:30 (受付 13:00~)

プログラム

- * こどもたちの現状と里親制度
- * ボランティア里親体験談
- * ボランティア里親の役割と実際
- * ボランティア里親になるためには

会場

神戸市立総合福祉センター
4階 第5会議室(裏面に地図あり)

定員

50名

参加費

無料

昨年度は当協会神戸事務所を通して、約70人のこどもが夏休み・冬休みに季節里親の家庭に迎えられ、約40人のこどもが週末里親との交流を続けています。

主催・お申し込み・お問い合わせ

お電話・FAX・メールでお申し込みの上、直接会場にお越しください

公益社団法人 **家庭養護促進協会**
〒650-0016 神戸市中央区橘通3-4-1 神戸市立総合福祉センター2階

TEL (078) 341-5046
FAX (078) 341-1096
E-mail ainote@kjd.biglobe.ne.jp

電話は月~金
9時~17時
FAX・メールは
終日受付

2019年度 ボランティア里親説明会 ファックス申込用紙

① 氏名 (参加される方全員の氏名をお書きください)	
② 住所 〒	
③ 電話	④ FAX
⑤ E-mail(※メールでのご連絡をご希望の場合)	

裏面もご覧下さい →

ボランティア里親Q&A

Q：ボランティア里親の要件は？

- ・同居している家族全員が賛成している
- ・こどもの送り迎えができる
- ・継続して同じこどもと交流ができる
- ・単身の方の場合は、子育ての経験やこどもに関わるお仕事の実験があったり、世話を手伝ってくれる同居の家族がいる …などが要件になります

Q：こどもたちの年齢は？

- ・幼児から小学生が中心です。なかには中学・高校生もいます

Q：迎えるこどもの人数は？

- ・こどもは、自分一人を受け止めてくれる存在を必要としています。そのため、きょうだいの場合をのぞいて、原則として、一家庭に一人ずつをお願いしています

Q：こどもの年齢や性別などを希望できる？

- ・ご家庭の事情にあわせてご相談ください
- ・ご家庭にこどもがおられる場合は、そのこどもの年齢や性別を考慮します

Q：ボランティア里親の目的は？

- ・親や家族のモデルをもつ
- ・家庭生活を経験する
- ・自分だけを思ってくれる人の存在が心理的な安定につながる
- ・施設以外の自分の居場所をもつ
- ・中高生の場合は施設を出たあとの自立を手助けする

十年間季節里親や週末里親をしてきて思うのは「普通でいい」ということです。何か特別なことをしてあげようとか、特別な場所に連れて行ってあげようとか、そういうことはしなくていいということに気がきました。家に来るだけでいい、一緒に暮らすだけでいい、そんなふうに感じるようになりました。

週末・季節里親 Tさん

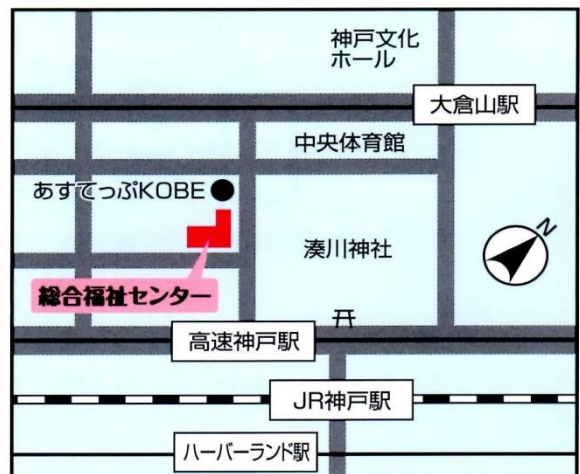
Mちゃん(4歳)との日々

8月〇日 学園に迎えに行く
帰宅後すぐに洗濯物の取り入れを手伝う
17:00 買い物に出かける。
絵本の付録で遊ぶ
夜 お寿司少々・鶏の唐揚げ4コ
20:00 入浴 付録で遊ぶ
21:30 ねる

8月△日 7:00 起床
10:00 王子動物園に行く
13:20 帰宅 水遊び
16:00 買い物
19:00 食事
20:00 入浴
21:00 ねる

季節里親 Yさん

●会場案内 神戸市立総合福祉センター



〒650-0016 神戸市中央区橘通3-4-1

●交通期間

- ・神戸高速「高速神戸駅」より徒歩2分
- ・神戸市営地下鉄「大倉山駅」より徒歩3分、「ハーバーランド駅」より徒歩12分
- ・JR「神戸駅」徒歩10分